



**SPEED 55 DB**  
PRESS RELEASE

# スピード 55 DB 2WF

## フルクラム スピード・ファミリーの 新しいパフォーマンス・プロファイル



スピードに対する強いこだわりは、フルクラムがロード・バイク・ホイールの研究開発を推し進める大きな原動力です。#fulcrum wheels は、ヴィチェンツァを拠点とする R&D 部門が、スポンサーしているプロフェッショナル・チームのライダー達と日々情報交換を行うためのマントラと言えるでしょう。エアロダイナミクスに優れたハイ・パフォーマンス・ホイールを作り出すための飽くなき挑戦に応えるべくスピード・シリーズは進化し、常に最新のテクノロジーと革新的なデザインの最先端を歩んでいます。

スピード 55 DB の特徴である新しいリム・プロファイルは、最高のエアロダイナミクスを追求し、大いなる一歩を踏み出しました。非常に要求の強い、“レース”に参加するライダーがそのターゲットです。ホイール/タイヤ・システムの転がり抵抗を減らし、究極のスピードを目指すために、2-ウェイ・フィット・テクノロジーが選択され、転がり抵抗を最小化するチューブレス・タイヤとクリンチャー・タイヤの双方を使用することができます。カーボン・ファイバー製リムの内側にはスポーク・ホールがなく（特許取得）、最も過酷なレース・コンディションにも耐えることのできる頑丈な構造を備えています。19 mm のインナー幅を持つリムは最近のトレンドであるワイドなタイヤと最高の適合性を発揮し、ホイール/タイヤのシステムとしてのエアロダイナミック性能を大きく向上させます。これに関するデータは、徹底した風

洞実験とその研究から実証され、新しいプロジェクトごとに定期的にアップデートされています。スピード 55 DB はエアロダイナミック効果を示す指標の点で、最高の選択であることが証明されており、ワールド・ツアー・チームで使用されているチューブラー・バージョンの開発においても有効なリム・プロファイルであることが明らかになっています。

スピード・シリーズはエアロダイナミクスに特化しただけではありません。理想とされるホイールの性能は軽量さと回転の滑らかさも不可欠です。それに対応すべく重量は 1580 g に抑えられ、USB セラミック・ベアリングがカーボン製のフロント・ハブとアルミ製のリア・ハブに収められています。ハブは独自設計のスポーク・ドリル・パターンを持ち、余分なマテリアルをそぎ落としています。

大いなる進化とそのテクノロジーは、既にトレーニングでこのホイールをテストしたコフィディス・チームのエリア・ヴィヴィアーニ（2018 年ペローナ開催のイタリア選手権チャンピオン）から称賛のコメントが届いています。「ここ数か月の間にテストしたフルクラムのすべてのホイールには本当に驚かされたよ。トレーニングでも、レースでも、異なるニーズに応じた最適なホイールを選択することができる。スピード 55 DB は間違いなく、もうひとつの武器だ。レースで使うのが楽しみだよ」。



**FULCRUM**



タイヤ・タイプ	2-ウェイ・フィット™ (クリンチャー/チューブレス)
タイヤ・サイズ	28"
用途	ロード/トライアスロン
ASTM カテゴリー	2
重量	1580 g
リム・マテリアル	カーボン
リム・マテリアルの詳細	フル・カーボン、ツイル・カーボン・フィニッシュ
プロファイル	ディープ
リム・ハイト	55 mm
リム幅	26.5 mm
インナー・リム幅	19 mm
適合するタイヤ・サイズ	23 mm~40 mm
ブレーキ・システム	ディスク・ブレーキ
ブレーキ・オプション	AFS™
フロント・アクスルの適合性	HH12-100

リア・アクスルの適合性	HH12-142
フロント・ホイールのスポーク	21本、ツー・トゥー・ワン™ (左側14本+右側7本)
リア・ホイールのスポーク	21本、ツー・トゥー・ワン™ (左側7本+右側14本)
スポーク：マテリアル	スチール-ダブル・バテッド
スポーク：プロファイル	ラウンド
ニップル	アルミニウム
フロント・ハブ	カーボン製、アルミ製オーバーサイズ・フランジ
リア・ハブ	アルミ製、アルミ製オーバーサイズ・フランジ
ベアリング	USB™ セラミック・ベアリング、カップ&コーン式
その他	プラズマ処理HG FW ボディー、アルミ製アクスル、反射グラフィック
重量制限	120 g (ライダー、バイク、装備品、荷物の総重量)
FW ボディー	HG11、カンパニョーロ、XDR
希望小売価格 (税抜)	¥274,000 (HG11 & Campy)、 ¥275,000 (XDR)

我々フルクラムは自転車を愛し、  
自らの自転車に組み込みたい製品のみを  
製造しています。  
そして様々なホイールのタイプごとに、  
より優れた製品を生み出すことを目指して、  
設計・開発を行うべきであると考えています。  
これこそが、私たちのゴールであり、  
存在理由です。

Fulcrum Wheels S.r.l.  
Via dell'Economia 103  
36100 Vicenza (VI)

Press manager:  
Ildos Nicolò  
[press.info@fulcrumwheels.com](mailto:press.info@fulcrumwheels.com)

Social:  
[fb.com/fulcrumwheels](https://fb.com/fulcrumwheels)  
[instagram.com/fulcrum\\_wheels](https://instagram.com/fulcrum_wheels)